

AMU-446 組ひもディスクで作る!! 組ひものループタイ

基礎の解説動画や
材料バックを
WEBでも紹介



でき上がりサイズ：長さ約 110cm 直径約 4mm



使用素材：ハマナカ ウオッシュコットン

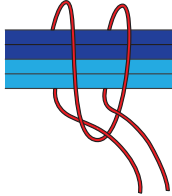
	A色	B色	用意する長さ和本数
①	N o.33 紺	N o.12 青	5m各2本
②	N o.22 えんじ	N o.15 紫	5m各2本
③	N o.13 黒	N o.39 グレー	5m各2本

使用するもの

- ・組ひもディスク (H205-568)
- ・スーパークラフトボンド (H464-007)
- ・クラフトハサミ (H420-001)
- ・あみこみ用糸巻き (H250-712)
- ・円柱キャップ (シルバー .4mm)

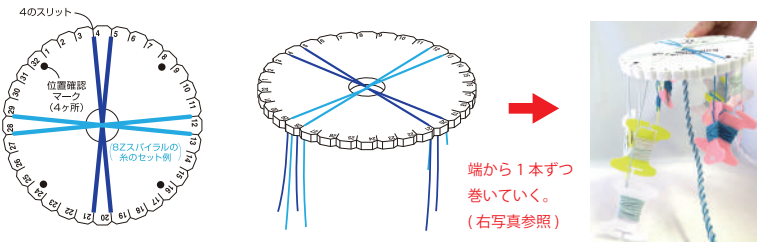
1 糸をセットします

- (1) A色2本、B色2本の糸を束ね、別糸で中心を縛ります。二つ折りにしてわを作り、わの中に糸端を通す。
(右イラスト参照)
※別糸は組ひも糸より細いものをおすすめです。



- (2) 1図のようにセットし、糸巻きに組ひも糸を巻きます。
A色：4.5.20.21のスリット B色：12.13.28.29のスリット

中央部分を穴に入れ、テキストに従ってそれぞれのスリットに糸をはさみます。



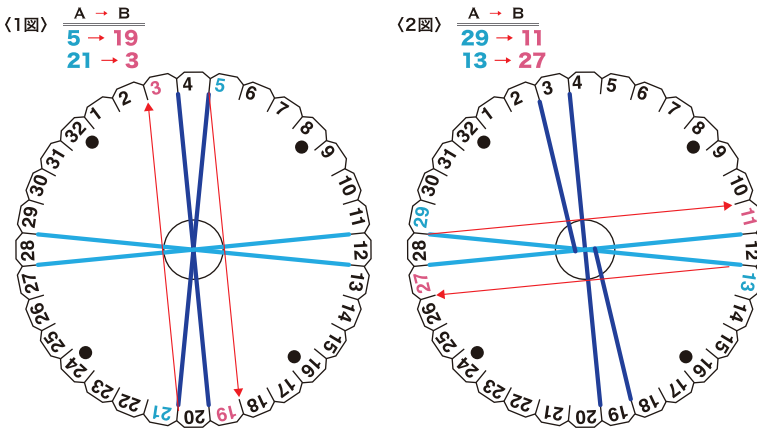
2 組みます

8Zスパイラル(うず巻き模様)

〈1図〉～〈2図〉の順に糸を動かします。

※〈1図〉～〈2図〉を1セットとして、これを繰り返します。番号が少しずつ移動しますが、動きは同じです。

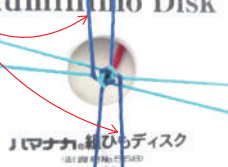
糸を動かす方向
※A：糸をはずすスリットの番号
B：糸を持っていくスリットの番号



POINT どの糸を組んだのが分からなくなったとき

最後に動かした糸 Kumihimo Disk

ディスクの中心を見て、糸の重なりを確認します。一番上にある糸が最後に動かした糸です。



3 糸の始末をします

- (1) 組んでいるときの組ひもは縮んでいますので、組み始めのところを持ち、引き伸ばして整えます。約 110cm の長さになったらディスクから外します。
- (2) 組み始めに縛った、別糸を取り除きます。
- (3) A色の糸を結びます。対角に分かれた糸を2本ずつまとめて持ち、しっかり固結びをします。同様にB色の糸も結びます。
- (4) 結び目にボンドを塗り、余分な糸をカットします。少量のボンドを塗り足し、ほどけないよう注意しながら糸の切り口をなじませます。

4 仕上げます

- (1) キャップを両端に付けます。ボンドを金具とひもに少しずつ付けます。差し込んだ時にはみ出ない量にしましょう。半乾きの状態でキャップに組ひもを差し込みます。差し込んだ後、ボンドがはみ出た場合は早めにふき取りましょう。
※瞬間接着剤は、位置のずれなどの修正ができなくなるので向きです。



- (2) お好みにブローチなどの金具やロープ通しを付けてアレンジして完成です。

